

## 2022年度狭山市内クビアカツヤカミキリ被害調査結果報告

2022年度も多くの有志、団体により狭山市内のクビアカツヤカミキリによるサクラ等の被害有無調査にご協力いただき有難うございました。おかげさまで市内の調査41地点1249本(去年は1242本)に限って被害発生はなかった事が確認できました。昨年同様クビアカ被害調査のサンプリング範囲、数ともに満足できるものと思いません。

今回で3年目の調査でしたが、2022年度も幸い狭山市内ではクビアカツヤカミキリの被害はゼロで報告が出来ます。

狭山市環境課と共働で「NPO法人さやま環境市民ネットワーク」の一昨年、昨年と引き続き経験したメンバーが中心となり、事業者や地域メンバー、調査確認を致しました。

ここに調査結果をまとめましたので、一式の資料で報告いたします

調 査 期 間 ; 5月10日～7月14日 \*

調 査 地 点 ; 41地点【クビアカ調査地点担当リスト参照】

調 査 者 ; 17名+(ガールスカウトこども6、指導者2)

調 査 結 果 ; 2022年度もクビアカツヤカミキリの被害はゼロ

添 付 資 料

- ・クビアカ調査地点担当リスト
- ・調査地点ごとのクビアカ調査レポート(No.①～④)の調査結果データ)
- ・狭山市クビアカ調査地点MAP

\* フラス(樹木にあけた穴から、幼虫の糞と木くずが混じった小さなカリントウ状のものが排出されます)観察できる時期は春から夏にかけて。

\* 成虫の観察できる時期は6月10日ごろから夏(8月初旬ごろまで)



プラス

成虫 オス

成虫 メス